令和６年８月１日

越谷保育専門学校
校 長　　美 入 昌 男

令和６年度　第１回教育課程編成委員会報告の公表について

教育課程編成委員会による本校の「令和６年度第１回教育課程編成委員会報告」を公表します。

１委員名簿

委員長：美入昌男委員

⑴外部委員

池田　祥子	社会福祉法人杉の子保育会　評議員
植竹　清文	学校法人植竹学園　理事長
曽野　麻紀	十文字学園女子大学　人間生活学部幼児教育学科　准教授
野口　和幸	株式会社クラブキッズ　ＮＰＯ法人地域子ども包括支援センター
宮崎　大輔	株式会社みらいコンチェルト　代表取締役

（五十音順）

⑵学校側事務局

美入　昌男	学校法人ワタナベ学園理事長兼越谷保育専門学校長
渋谷るり子	越谷保育専門学校教務部学科長
古塩　秀明	同　　事務長
会田　秀樹	同　　参与
東海林　孝	同　　参与
佐々木　優美	同　　専任教員

２　教育課程編成委員会開催状況

1　日　　時　令和 6 年 7 月 1 日（月）午前 11 時 40 分～午前 12 時 00 分

2　会　　場　越谷保育専門学校　201 教室

3　参加委員　上記外部委員 5 名　学校側委員 6 名

３　委員会次第

⑴ 委員の紹介

⑵ 校長挨拶

⑶ 議長選出

⑷ 協議事項

　ア　授業見学の感想及び意見について

　イ　学生の授業の取り組みについて

　ウ　その他

(5)その他

　ア　今後の予定

　イ　事務連絡

5　第１回委員会議事要録

　別紙のとおり

別紙

令和６年度　越谷保育専門学校　第１回教育課程編成委員会議事要録

令和６年８月１日

1 委員の紹介　　省略

2 校長挨拶　　省略

3 議長選出　　美入昌男校長

4 協議事項

⑴　授業見学の感想及び意見について

（委員）学生たちや先生たちの活気が伝わってきました。

問題提起ということで、教員は生徒の前で一人称を「先生」とするのはどうなのか。学生が模擬授業をしていたから疑問に思ってしまった。考えても良いかなと思う。

（委員）高卒の学生と社会人学生との温度差がある。授業を受ける環境というと、古い（施設設備の）割にはきれいにされている印象があった。それにより授業が受けづらいということはなかったと考える。

実習の授業であれば、エプロンを身に着けると気持ちが切り替えやすいのではと思った。

（委員）学生がもうちょっと本校に足が向くように、上手に PR をしていってほしい。

⑵　学生の授業の取り組みについて

（委員）７年ぶりくらいに戻ってきて、設備的には電子黒板や大型モニターなど驚いた場所はある。保育は社会とともに変わっていくため、時事のトピックを見ることは大切だと思う。感性を磨くことが大切。子供の気持ちがわかる授業もどんどんしてほしい。

（委員）アットホームで温かい雰囲気。校舎が単に新しければよいというわけではない。子供向け、保育向けの図書室は素晴らしいと感じた。子供と一緒に楽しく過ごせそうな絵本がたくさんあった。

（学校）保育はアナログを大切にする教員も多い。デジタル化したところで、ついていける教員がどのくらいいるのか。学生は、スマホは使えるがパソコンを使えない学生が多い。

（委員）移転については見通しを持って進めているのでしょうか？

（学校）越谷に近いところで移転をしたい。もし難しければ吉川でと考えています。永続的に学生を募集できる形で考えていきたい。

⑶その他について

協議事項なし

5　閉会

ご協議誠にありがとうございました。協議でのご意見、ご提案、ご提言を今後の授業編成及び学校運営に生かします。次回は 11 月下旬に実施します。